

2019年7月31日

QB 第一号ファンド 「株式会社スディックスバイオテック」 への出資について

西日本シティ銀行（頭取 谷川 浩道）は、地域の事業会社等と共同で出資している「QB 第一号ファンド」（以下「本ファンド」）において、「株式会社スディックスバイオテック（代表取締役 隅田 泰生）」（以下「当社」）へ出資を行いましたので、お知らせします。

当行は、地域金融機関として、本ファンドを通じて大学発ベンチャーの成長及び地域経済の活性化を積極的に支援してまいります。

記

1. 対象企業の概要

会 社 名	株式会社スディックスバイオテック
本 社 住 所	鹿児島県鹿児島市城山1丁目42-1
代 表 者	代表取締役 隅田 泰生
設 立	2006年9月21日
事 業 内 容	糖鎖に関する研究開発、研究用試薬の販売、受託実験（ウイルス検査を含む） ※主な商品は、ウイルス濃縮精製キット（研究用）、糖鎖チップ、糖鎖固定化ナノ粒子、これらを用いた受託実験
当 社 U R L	https://www.sudxbiotec.jp

2. 対象企業の特徴

- 当社は、糖鎖[※]ナノテクノロジーを用いた超高感度・迅速・非侵襲性のウイルス遺伝子検査を可能にするウイルス検査トータルシステム等の開発を目的として、2006年9月に設立された鹿児島大学発ベンチャーであり、鹿児島大学認定ベンチャー制度により「鹿児島大学認定ベンチャー」の称号が付与されています。
- 当社は、今回の資金調達によって、より一層開発のスピードと品質を高め、先進医療で実証中のインフルエンザ検査キットの薬事承認と保険適用の早期実現、家畜家禽の現場でのウイルス性疾患の検査の一般化を目指しています。

※糖鎖：各種の糖が結合して繋がりあった化合物

以 上

参 考

『QB 第一号ファンドについて』

本ファンドは、当行が九州大学の特定関連会社である株式会社産学連携機構九州と共同で設立した QB キャピタル合同会社が運営するもので、九州地域の大学の研究成果を活用した新産業の創出による九州経済活性化を目的に設立されました。

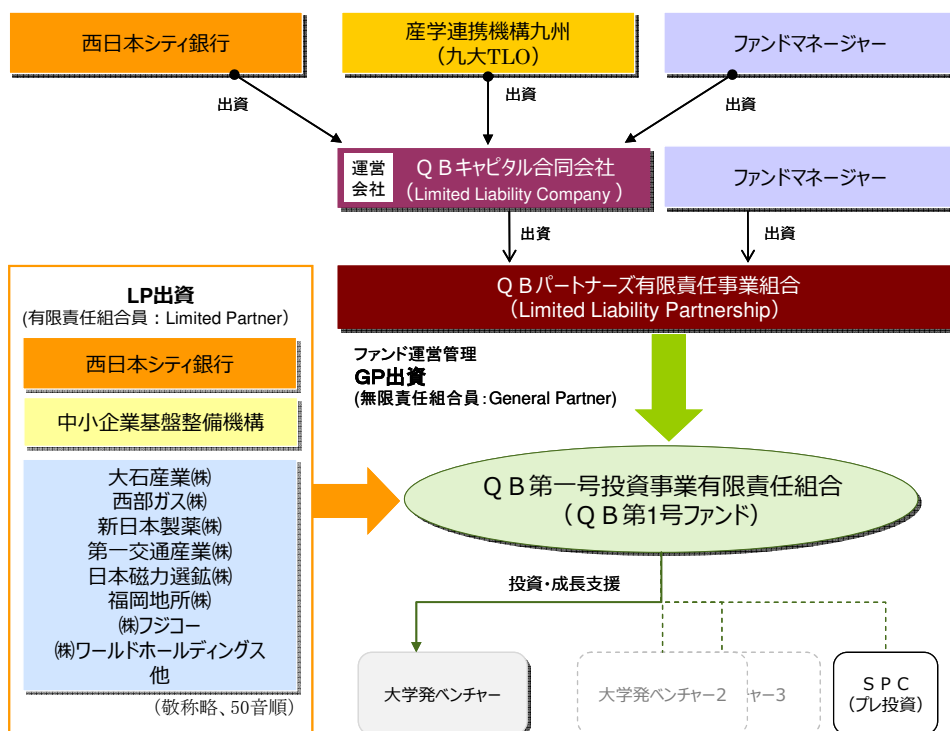
1. ファンドの概要

名 称	QB 第一号投資事業有限責任組合（通称：QB 第一号ファンド）
設 立 日	2015 年 9 月
フ ァ ン ド 総 額	約 31 億円
無 限 責 任 組 合 員 (GP : General Partner)	QB パートナーズ有限責任事業組合
有 限 責 任 組 合 員 (LP : Limited Partner)	株式会社西日本シティ銀行、独立行政法人中小企業基盤整備機構 地域事業会社 他
存 続 期 間	10 年間

2. 運営会社の概要

名 称	QB キャピタル合同会社
設 立 日	2015 年 4 月
所 在 地	福岡市早良区百道浜 2-1-22 SRP センタービル
出 資 者	株式会社西日本シティ銀行、株式会社産学連携機構九州 他
代 表 社 員	坂本 剛、本藤 孝

3. ファンドスキーム図



本件に関するお問い合わせ先
 法人ソリューション部 佐藤・原田・多良木 TEL092-476-2741